

各位

第72回 教育実際指導研究会

小学校における「公共性」を育む「シティズンシップ教育」

—友だちと自分の違いを排除せずに、理解し考える力を発揮する—

- 主 催 お茶の水女子大学附属小学校
N P O 法人お茶の水児童教育研究会
- 後 援 お茶の水女子大学附属学校部
お茶の水女子大学人間発達教育研究センター
- 期 日 2010年2月18日（木）・19日（金）
- 会 場 お茶の水女子大学附属小学校
〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1
T E L 03-5978-5875
F A X 03-5978-5872
ホームページアドレス <http://www.fs.ocha.ac.jp/>

■公開授業

ことば 市民 算数 自然 音楽 アート 生活文化 からだ 保健
なかま 食育

■ご挨拶

本校の教育実際指導研究会は、おかげさまで今年度、第72回目を迎えます。

現在、文部科学省の開発研究指定校（H.20～22）として、「小学校における『公共性』を育む『シティズンシップ教育』」のカリキュラム開発に取り組み、2年目になります。

本校では、「公共性」を、友だちと自分の違いを排除せずに、理解し考える力を発揮する姿と捉え、全学習分野（教科）で実践研究を深めて参りました。

開発2年目の研究途上ではありますが、日ごろの授業研究の成果を多くの先生方に見ていただき、さまざまな立場からのご助言をいただきたいと存じます。

そこで、2日間にわたり、上記の学習分野の公開授業と、授業についての話し合い、分野別協議会を行います。本研究会が、実践の学びあいの場として教育研究の進展に貢献できれば幸いです。

お茶の水女子大学附属小学校長

N P O 法人お茶の水児童教育研究会代表 菅本 晶夫



ぼくは、その考えに賛成
だよ。
理由は、〇〇だからだよ。

わたしも、その考え方には
賛成だよ。
でもね、理由があなたとは



同じ賛成でも理由は色々あ
るね。みんなで考えてみよ
う！



●参加費と申し込み方法

○参加費 **3,000円** 学生 1,000円 (資料代を含む)

○申込方法 **当日受付** (事前申し込みの受付はしません)

「参加申込票」をプリントアウトし、ご記入の上、

当日、受付にお出し下さい(当日も参加申込票は用意してあります)。

*「参加申込票」は、小学校ホームページのトップページからダウンロードできます。

●お願い

○校内用に靴カバーを用意しております。

○クロークの用意はございません。ご不便をおかけいたしますが、ご了承ください。

○校舎内でのビデオ・写真撮影、録音はご遠慮願います。

○昼食の販売はありますが、数に限りがございます。

大学生協、周辺の食堂、コンビニエンスストア等をご利用ください。

●アクセス

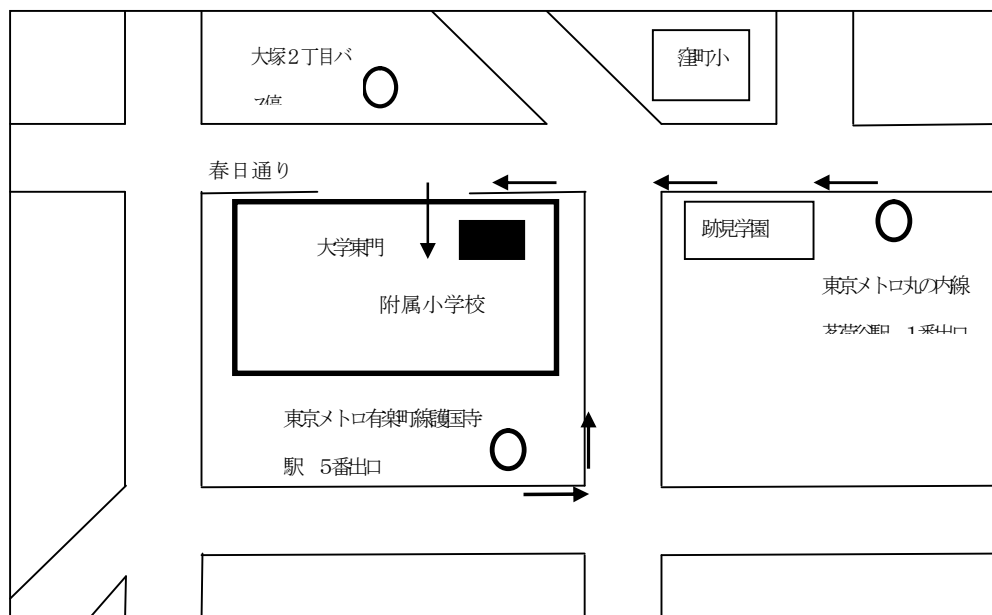
○東京メトロ丸の内線【茗荷谷駅】より徒歩7分

○東京メトロ有楽町線【護国寺駅】より徒歩10分

○JR山手線【大塚駅】(南口)より

都バス都02系統【大塚2丁目】下車徒歩1分

※駐車場はありませんので、車での来校はご遠慮ください。



新型インフルエンザ等により、公開授業、指導者等を変更する場合があります。
あらかじめご了承ください。

○2月18日（木）時程

8:30 9:00 9:40 9:55 10:35 10:50 11:50 13:15 14:45 15:00 16:00

受付	学習指導Ⅰ		学習指導Ⅱ		学習指導Ⅰ・Ⅱの話し合い	昼食※	学習分野別協議会		講演
----	-------	--	-------	--	--------------	-----	----------	--	----

※13:00 から、学校紹介と本校の研究に関するビデオを放映いたします。

○学習指導

	学年・組	学習分野	題材・単元名	指導者	指導の場所	話し合いの場所	頁	
学習指導Ⅰ	1-2	なかま	じぶんにちょうせん	遠藤修一郎	1階	1D	多目的室	60
			話し合い：1年生のコミュニケーションのあり方。					
	1-3	自然	じぶん・はつらん ～音をつらう～	増田 伸江	1階	1C	1階 1C	104
			話し合い：自然からの発見と発表。					
	2-2	ことば	こんなあそびを考えた	戸次 佳子	2階	2D	2階 2D	32
			話し合い：相手を意識した話し方聞き方。					
	3-1	からだ	みんなで作る動きの世界	栗原 知子		体育館	体育館（前）	158
			話し合い：体を通した子どもたちの関わり。楽しく取り組める体づくり運動。					
	4-2	算数	四角形	榎本 明彦	3階	3A	3階 3Aビデオ室	82
			話し合い：四角形を意欲的に、より詳しく考察するための教材、指導のあり方。					
4-3	自然	電池のはたらき	田中 康善	3階	実験観察室	3階 3B	108	
		話し合い：因果関係が明らかになるように記述させるために雛形は必要なのか。						
5-2	ことば	討論会をしよう	阿部 藤子	4階	4B	4階 4B	38	
		話し合い：考えを深めるための討論、共に運ぶ討論とは。						
5-3	アート	衣心地はどうか	郡司 明子		プレイルーム	2階 2Bビデオ室	140	
		話し合い：自分なりの「衣心地」のよさを追求する中で発揮される「公共性リテラシー」について。						
5-4	市民	食糧生産と私たちの生活	岡田 泰孝	4階	4A	4階 4Aビデオ室	64	
		話し合い：食糧自給率の問題について大都市に住む消費者の立場でどのような問題解決が出来るか。						
6-1	音楽	音楽を感じあおう	猶原 和子	4階	アゼンブール	4階 スタジオ	124	
		話し合い：思春期の表現行動をどう受けとめるか。自己との対話、他者との対話の鍵は？						
6-4	算数	最大値を考える（円の中の四角形）	神戸 佳子	2階	2A	2階 2A	86	
		話し合い：説明の必要性と発見のおもしろさを感じる時。						
学習指導Ⅱ	1-1	ことば	ひみつのばしょ	岡田 博元	1階	1D	1階 1D	30
			話し合い：想像力を育む学習。					
	2-1	自然	冬博 2009	田中 千尋	2階	2C	2階 2C	106
			話し合い：2年生の「冬」の感じ方。「冬」を通した関わり合い方。					
	2-3	うた	つくって楽しもう	永江 佳奈子	4階	アゼンブール	4階 アゼンブール	122
話し合い：子どもたちがやわらかくつくりだす、教師の関わり方。								
3-2	ことば	よさを伝え合おう	芥川 元喜	3階	3D	3階 3D	34	
		話し合い：相手のよさを理解するとは。						

学習指導Ⅱ	学年・組	学習分野	題材・単元名	指導者	指導の場所	話し合いの場所	頁
	4-1	ことば	ごんぎつね	松木 正子	プレイルーム	プレイルーム	36
	話し合い：交流しあい深める。						
	4-2	市民	くらしとごみの問題	佐藤 孔美	2階 3A	2階 3A	62
	話し合い：「自分の都合」と「みんなの都合」のせめぎ合いの中での子どもの思考の高まり。						
	4-4	アート	ビビッと感じちゃう	辰巳 豊	2階 アトリエ	2階 アトリエ	138
	話し合い：無意識レベルでの交流。						
	5-1	からだ	INDOOR 雪合戦	村上 博之	体育館	体育館（後）	160
	話し合い：個々のメンバーの持ち味を生かし合う。						
	5-4	算数	割合	渡辺 敏	4階 4A	4階 4A	84
話し合い：割合の導入はどのようにあるべきか。							
6-2	自然	生き物のくらしと自然環境	草野 健	3階 実験観察室	3階 実験観察室	110	
話し合い：比較から何かを見つけ出す。							
6-3	生活文化	考えて作ろう、家族のためのおかず	岡部 雅子	4階 生活文化室	4階 生活文化室	148	
話し合い：調理実習で何を学ばせるか。							

○学習分野別協議会 13：15～14：45

部 会 名	テ ー マ	助 言 者	場 所	
ことば (低学年)	ともにつくる「ことば」の学習	内田伸子 (お茶の水女子大学) 藤井千春 (早稲田大学)	体育館	
算 数 (高学年)	算数的想像力を育てる	田端輝彦 (宮城教育大学) 真島秀行 (お茶の水女子大学)	1階	1CD
自 然	自然から学び高めあう	菅本品夫 (お茶の水女子大学/附属小学校長) 田中康善 (昭和女子大学)	3階	実験観察室
ア ー ト	アトリエ的学びがうみ出すもの	大泉義一 (横浜国立大学) 刑部育子 (お茶の水女子大学)	2階	アトリエ
生活文化	生涯にわたって 主体的に生活を送る力を育む	流田 直 (十文字学園女子大学) 牧野カツコ (お茶の水女子大学名誉教授)	4階	生活文化室
か ら だ	違いを認めあい、生かしあう	杉山 進 (お茶の水女子大学) 水村真由美 (お茶の水女子大学)	2階	2CD

※お名前は五十音順で表記しています。敬称略。

○講演 15:00～16:00 大学講堂

「アンラーニング (まなびほぐし) のすすめ」 青山学院大学 佐伯 胖 先生

○2月19日（金）時程

8:30 9:00 9:40 9:55 10:35 10:50 11:50 13:15 14:45 15:00 16:00

受付	学習指導Ⅰ		学習指導Ⅱ		学習指導Ⅰ・Ⅱの話し合い	昼食※	学習分野別協議会		講演
----	-------	--	-------	--	--------------	-----	----------	--	----

※13:00 から、学校紹介と本校の研究に関するビデオを放映いたします。

○学習指導

	学年・組	学習分野	題材・単元名	指導者	指導の場所	話し合いの場所	頁	
学習指導Ⅰ	1-1	ことば	おはなしちよっぴり	岡田 博元	1階	1D	1階 1D	40
			話し合い：低学年の伝統的言語文化との出会い、なにをどう出会わせるか。					
	3-1	食育	3年1組のオリジナル献立を完成させよう	石原 洋子	3階	3C	4階 生活文化室	172
			話し合い：日常生活の中で、食の実践力をいかに培うか。					
	3-2	算数	問題の考え方（図から作問へ）	長坂 利厚	3階	3D	3階 3D	90
			話し合い：問題解決における図の有効性。互恵的学び。					
	3-3	ことば	伝え合おう	芥川 元喜	2階	2D	2階 2D	42
			話し合い：3年生にとってアドバイスとは何か。					
	4-1	音楽	響きをあわせて	永江 佳奈子	4階	アゼブホール	4階 スタジオ	128
			話し合い：自分たちでどんどん進めていく子どもたちへの教師の関わり方。					
4-2	からだ	カバディ	横山 善実		体育館	体育館（前）	162	
		話し合い：身体接触を伴う運動を通して子ども同士の関わり。						
4-4	ことば	ことばにこだわって読もう	小野澤由美子	3階	3B	3階 3B	44	
		話し合い：「手ぶくろを買いに」を通して、帰国の子どもたちが「語彙力」を育むための手立ての工夫。						
5-3	算数	連続で表せる数	渡辺 敏	4階	4A	4階 4Aビデオ室	94	
		話し合い：子どもたちが交流を通してどのようにきまりを見つけそれを使っているか。						
5-4	自然	振り子の運動	草野 健	3階	実験観察室	3階 実験観察室	112	
		話し合い：自由な実験からきまりを見つけ出す。						
6-3	市民	くらしと政治	佐藤 孔美	2階	2B	2階 2B	70	
		話し合い：「社会をみる3つの目」						
6-4	ことば	パネルディスカッション	浅川 陽子	2階	2A	2階 2Bビデオ室	50	
		話し合い：思考と表現の道具としてのことばを、いかにひきだし、育てるか。						
学習指導Ⅱ	学年・組	学習分野	題材・単元名	指導者	指導の場所	話し合いの場所	頁	
	1-2	なかま	大きくなったじぶん	遠藤 修一郎	1階	1C	1階 1C	66
			話し合い：1年生にとっての周囲の人々への貢献とは。					
	1-3	うた	音を感じよう	猶原 和子	4階	アゼブホール	4階 アゼブホール	126
			話し合い：多様な個性の子どもたちが、安心して聴きあい表現しあう空間をどうつくるか。					
2-2	アート	アートでからだあそび	郡司 明子		プレイルーム	プレイルーム	142	
		話し合い：形や色でひらくからだ、形や色でつながるからだ。						
2-3	算数	ふしぎなひきざん	富田 京子	2階	2C	2階 2C	88	
		話し合い：数に対する感覚を育てる。子どものことばをつなぐ。						

学習指導Ⅱ	学年・組	学習分野	題材・単元名	指導者	指導の場所		話し合いの場所		頁
	3-1	からだ (保健)	じょうぶなからだを作ろう	高木 悦子	3階	3C	3階	3C	168
			話し合い：生活を変えるための学びは得られたか。						
	4-1	ことば	ごんぎつね	松木 正子	3階	3A	3階	3A	46
			話し合い：交流し合い深める。						
	4-3	算数	四角形	榎本 明彦	多目的室		多目的室		92
			話し合い：四角形を意欲的に、より詳しく考察するための教材、指導のあり方。						
	5-1	ことば	読んで感じたことを	阿部 藤子	4階	4A	4階	4A	48
話し合い：読みの学習で育てる「公共性」。									
5-2	市民	食糧生産のこれから	岡田 泰孝	4階	4B	4階	4B	68	
		話し合い：米作地帯の庄内平野の農家の人々が、どのように生産調整をおこなえば良いのか。時事問題を考える上で、どの程度の事実認識が必要か。							
6-1	からだ	ハンドサッカー	村上 博之	体育館		体育館(後)		164	
		話し合い：チームの作戦やメンバーの連携。							
6-2	算数	2つの量の関係	神戸 佳子	2階	2A	2階	2A	96	
		話し合い：問題解決において、互いにイメージを共有しあう授業。							

○学習分野別協議会 13：15～14：45

部 会 名	テ ー マ	助 言 者	場 所	
ことば (中学年)	ともにつくる「ことば」の学習	澤本和子(日本女子大学) 成田信子(國學院大学)	体育館	
ことば (高学年)	ともにつくる「ことば」の学習	三輪建二(お茶の水女子大学) 村松賢一(日本教育大学院大学)	多目的室	
算 数 (低・中学年)	算数的想像力を育てる	金本良通(埼玉大学) 星野征男(白梅学園大学)	2階	2CD
市 民	社会的価値判断力や意思決定力を育む 「市民」の学習	梶井 貢(東京学芸大学) 小玉重夫(東京大学) 水山光春(京都教育大学)	1階	1CD
音 楽	つながりを深めるミュージッキング	加藤富美子(東京学芸大学) 永原恵三(お茶の水女子大学/附属幼稚園長)	4階	アッセンブリ ホール
からだ (保 健)	違いを認めあい、生かしあう	山梨八重子(熊本大学)	3階	3CD
食 育	「食育」～給食を通して～	藤原葉子(お茶の水女子大学)	4階	生活 文化室

○講演 15:00～16:00 大学講堂

「小学校教育のせいでこうなりました」

お茶の水女子大学 土屋 賢二 先生